

# UNICEF Caravan Campaign 2025

鳥取県知事  
平井 伸治 様

このたびは、ユニセフ・キャラバン・キャンペーンをお受け入れいただき、厚く御礼申し上げます。

日本ユニセフ協会は、このキャンペーンで全国の学校を訪問し、「子どもの権利」への理解を促進するとともに、子どものさまざまな課題について考え、協力して行動することの大切さを伝えています。

いま、紛争や気候変動をはじめとした地球規模の課題が絡み合い、多くの子どもたちの健やかな成長や教育の機会を脅かしています。

「子どもの権利条約」を基盤に活動するユニセフは、すべての子どもがその権利を守られ、生まれもった能力を十分に伸ばして成長できることこそが、「持続可能で住みやすい世界」の礎となると考えています。子どもたちが、日々健康に成長するための支援は、わたしたちの喫緊の責務です。

日本では、「こども基本法」や「こども大綱」、「こども計画」の策定を背景に「子どもの権利」を推進する機運が高まっています。昨年、「子どもの権利条約」の批准 35 年を契機に、当協会はこども家庭庁と共催のキャンペーン「こどものけんりプロジェクト」を開始しました。今後とも「子どもの権利」の理解と普及のために一層力を入れて活動してまいります。

世界のすべての子どもたちのためのユニセフ事業に対し、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2025 年 10 月 20 日

公益財団法人 日本ユニセフ協会

会 長 高須幸雄

